

令和5年度部局運営方針実績

都市づくり部

運営方針

次世代につなぐ安全で活力あるまちづくりを目指して

都市づくり部は、本市が魅力ある都市として持続、発展していくため、第5次総合計画、都市計画マスタープランに示された集約連携都市を目指します。

また、道路・橋梁・公園・公営住宅などの都市インフラ施設の適正な管理、整備、長寿命化に努めるとともに、市民の大切な移動手段である公共交通の維持・充実を図り、市民が安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。

【重点施策とめざす方向】

まちの発展に向けた活性化事業の推進

河内長野駅前まちづくり方針の具体化に向けた取組みを推進し、中心市街地の活性化を図ります。

高向・上原地区や小山田西地区では計画的なまちづくりを支援し、まちの発展を促します。

寺ヶ池公園とその他の公園緑地に分けて指定管理者を公募し、民間事業者による魅力ある公園管理運営を促します。



【実績】

目標どおり達成

・中心市街地活性化の推進

都市計画道路の整備等を含めた河内長野駅前のまちづくりについて地元地権者の意向調査を実施するとともに、保健センター跡地を含めた駅東側の周辺開発について、民間事業者へのヒアリングを実施し事業手法等を検討するなど、まちづくりの具体化に向けた取組を進めました。また、長野商店街において公共空間活用を目的とした社会実験「ながのふらっとテラス」を開催し、中心市街地活性化に向けた機運醸成を図りました。

・地域の実情に合わせた計画的なまちづくりの推進

高向・上原地区では土地区画整理事業の施行に必要な関係機関協議等の実施など組合への支援を行いました。

小山田西地区では事業化に向けた準備組合への支援を行うとともに、事業に必要な都市計画手続き等を進めました。

・公園の活性化に向けた取組み

寺ヶ池公園とその他の公園緑地に分けて公募した結果、それぞれの特色に応じた指定管理者を選定しました。



持続可能なまちづくりの推進

公共交通の再構築については、地域公共交通計画をもとに、交通事業者や国、府等と連携協議し、新たな交通モードの試行運転の検討を行います。

住宅政策事業については、空き家セミナーの開催や利活用支援制度の周知を図るとともに、転入定住促進に向けた支援制度の効果的な発信を行います。

目標どおり達成

・公共交通の再構築に向けた取り組みの推進

地域公共交通計画に基づき、交通事業者や国と連携し、地域公共交通網の再構築に向けた実証運行等の検討を行いました。

・転入定住促進に向けた住宅政策事業の推進

空き家セミナーの開催や利活用支援制度の周知を図り、庁内関係部門とともに、転入定住促進に向けた支援制度の発信を行いました。

道路ネットワークの充実と道路基盤の整備

道路ネットワークの充実を図るため、大阪南部高速道路の事業化促進や大阪河内長野線延伸、堺アクセス道路の整備促進に取り組みます。

道路基盤の整備に取り組み、道路環境の充実を図ります。



ほぼ目標どおり達成

・広域幹線ネットワークの促進

中期的な構想としては、大阪河内長野線の延伸及び堺方面へのアクセス道路整備に向けた関係機関との協議・要望活動を実施し、長期的な構想としては、大阪南部高速道路の事業化に向けた啓発・要望活動などを実施しました。

・道路環境の充実

堺アクセス道路（区域外）の予備修正設計を実施し、路線の線形や構造物の検討を行いました。また用地買収に向け、地籍調査による境界確定を実施しました。緑ヶ丘北町において、地元からの要望により歩道を設置しました。

インフラ施設の計画的な維持管理

道路、橋梁、トンネル及び公園施設などのインフラ施設を安全・安心に利用できるよう、長寿命化計画に基づき、計画的な維持管理に取り組みます。

道路施設については、効率的な維持管理を目指し、適正な維持管理手法の検討を行います。



ほぼ目標どおり達成

・道路、橋梁、トンネル、公園施設の計画的な維持管理

利用者が安全かつ安心して利用できる道路施設を目指し、計画的な修繕を行いつつ適正な維持管理を行いました。また、公園遊具や施設について効率的な維持管理のために、令和5年度に長寿命化計画の改定を行いました。

・効率的な維持管理手法の検討

道路施設については、効率的な維持管理を目指し、予防保全型維持管理手法について検討を行いました。